

外部委託業者の募集

References: IO/24/OT/70001109/ERA

"IT Hardware and Related Services"

(IT ハードウェアと関連サービス)

IO 締め切り 2024 年 7 月 5 日(金)

○はじめに

本事前情報通知 (PIN) は、作業契約の入札授与および実行につながる公開入札調達プロセスの最初のステップです。

本文書の目的は作業範囲と入札プロセスに関する技術的な内容の基本的な要約を提供することです。

○背景

ITER は平和利用の核融合発電の科学的小および技術的な実現可能性の実証を目的とした、国際共同研究開発プロジェクトです。ITER 機構の 7 つのメンバーは、;欧州連合 (EURATOM が代表)、日本、中華人民共和国、インド、大韓民国、ロシア連邦、および米国です。

ITER の敷地はフランス南東部のブーシュデュローヌ地区にあり、ITER 本社 (HQ) もあるフランス CEA サン・ポール・レ・デュランス に近いところに位置しています。詳細については、ITER のウェブサイト <http://www.iter.org> を参照して下さい。

○作業範囲

現在、ITER機構 (以下、IOと呼ぶ) は、ITハードウェア (PC、サーバー、ストレージ、プリンター、ネットワーク、オーディオ/ビデオ製品)、ITソリューション、およびサービスを、製品メーカーとIOの間の流通チャネルを提供する付加価値リセラーを通じて調達しています。これらの契約では、選定された契約者が関与するさまざまなメーカーと高度に資格のあるパートナーシップ関係を維持することが求められています。

この公開入札の目的は、広範な情報技術ソリューション (ハードウェア、ソフトウェア、サービス、コンサルティング) の供給のための枠組み供給契約 (1ロットごと) を締結することです。入札者は、セクターの主要ブランドからの幅広いソリューション (申請するロットについて) を提供できる必要があります。将来の契約者は、メーカーとIOの間の唯一のインターフェースを提供しなければなりません。

選定された契約者は、以下を含むハードウェア販売に関連する高品質のサービスを提供できる必要があります:

- プリセールスコンサルティング
- 構成最適化
- ハードウェアおよびソフトウェアのインストール
- 拡張保証

- 予防および応急処置メンテナンス
- モニタリングを含むサービスおよびSLA
- コンサルティング、開発、トレーニングなどのその他の付随サービス

業務範囲は、関連する業務命令の承認後に要求されるハードウェア、サービス、およびメンテナンスの供給にあります。

この調達手続きによる契約の総合的な目的は以下の通りです：

- 広範な製品群をカバーするITソリューションを効率的に取得すること
 - 新しいハードウェアとソフトウェア、その後のサービスとして)。
 - コンサルティングサービス（製品のインストールと構成、トレーニングを含む)。
 - 新たに取得した製品のメンテナンスサービスと既存のメンテナンスの引継ぎ。
 - 枠組み契約の発効前に使用されていた装置のアドオンやアップグレードの供給。
 - クラウドおよびオンサイトサービス。
- 新規取得および関連するサービスのための簡単な契約管理と管理（見積もり、注文、注文追跡、配送、報告など)。
- 高度にダイナミックなIT市場で「ベストオブブリード」システムの選択/購入を可能にする調達チャンネル。
- 市場で利用可能な最も有利な価格を利用することで、ITERが利益を得ること。

この公開入札は2つのロットに分けられています：

- ロット1：ITハードウェア（例：ノートパソコン、デスクトップ、ワークステーション、サーバー）、消耗品（例：プリンタートナーおよびスペアパーツ）、IT関連のその他のアイテム（例：ノートパソコンバッグ）および関連サービス（例：保証、メンテナンス、コンサルティング）の供給で専門性が認められた1つの契約者を選定する。
- ロット2：IBMの特化されたハードウェアおよび高性能コンピューティング向けのサービス（例：ストレージ（ハードウェア、ソフトウェアおよび/またはストレージサービスとして）、バックアップ（ハードウェア、ソフトウェアおよび/またはバックアップサービスとして）、24時間365日サポートとモニタリング、オンサイトでの保証および延長保証サービス、メンテナンスおよびその他のサービス（インストール、移行、更新、開発、コンサルティングなど））を提供する専門性が認められた1つの契約者を選定する。

詳細は技術仕様書「ITER_D_B9QP58 v1.0」（このPINに添付されています）を参照してください。

○調達プロセスと目的

目的は、競争入札プロセスを通じて供給契約を落札することです。
この入札のために選択された調達手続きは公開入札手続きと呼ばれます。
オープン入札手順は、次の4つの主要なステップで構成されています。

➤ ステップ 1-事前情報通知 (PIN)

事前情報通知は公開入札プロセスの第一段階です。IO は、関心のある候補企業に対し、以下の概略日程に示された期日までに担当調達担当官に添付の関心表明フォームで以下の情報を提出し、競争プロセスへの関心を示すよう正式に要請します。

特に注意:

関心のある候補企業は、IO Ariba の電子調達ツール 「IPROC」 に登録してください (まだ登録していない場合)。手順については、
<https://www.iter.org/fr/proc/overview>
を参照してください。

Ariba (IPROC) に登録する際には、お取引先様に最低 1 名の担当者の登録をお願いします。この連絡担当者は、提案依頼書の発行通知を受け取り、必要と思われる場合は入札書類を同僚に転送することができます。

➤ ステップ 2-入札への招待

PIN の発行から 10 作業日経過後、提案依頼書 (RFP) を 「IPROC」 に掲載します。この段階では、担当の調達担当者に関心を示し、かつ IPROC に登録している関心のある候補企業は、RFP が公表された旨の通知を受けることができます。その後、RFP に詳述されている入札説明書に従って提案書を作成し、提出します。

このツールに登録されている企業のみが入札に招待されます。

➤ ステップ 3-入札評価プロセス

入札者の提案は、IO の公平な評価委員会によって評価されます。入札者は、技術的範囲に沿って、かつ、RFP に記載された特定の基準に従って作業を実施するために、技術的遵守を証明する詳細を提供しなければなりません。

➤ ステップ 4-落札

認定は、公開されている RFP に記載されている、コストに見合った最適な価格または技術的に準拠した最低価格に基づいて行われます。

○概略日程

概略日程は以下の通りです：

マイルストーン	暫定日程
---------	------

事前指示書 (PIN) の発行	2024 年 6 月 19 日
関心表明フォームの提出	2024 年 7 月 5 日
iPROC での入札への招待 (ITT) の発行	2024 年 7 月 12 日
明確化のための質問 (もしあれば) の回答締め切り	2024 年 8 月 23 日
明確化のための質問に対する回答	2024 年 8 月 30 日
IPROC による入札提出	2024 年 9 月 13 日
契約評価と授与	2024 年 12 月
契約調印	2024 年 12 月
契約開始 (タスクオーダーを通して)	2024 年 1 月

○契約期間と実行

ITER機構は2024年の12月ごろ供給契約を授与する予定です。予想される契約期間は3年の固定期間に加えて1年のオプション期間が2つの予定です。

○経験

入札者は、付属書 I に詳細に示されている様に、その知識と関連産業分野における経験と能力があることを示す必要があります。

ITER での使用言語は英語で、流暢でプロレベルが必要です (口頭、書面とも)。

○候補

参加は、個人またはグループ/コンソーシアムに参加するすべての法人に開放されます。法人とは、法的権利及び義務を有し、ITER 加盟国内に設立された個人、企業又は機構をいいます。ITER 加盟国は欧州連合(EURATOM メンバー)、日本、中華人民共和国、インド共和国、大韓民国、ロシア連邦、アメリカ合衆国です。

法人は、単独で、またはコンソーシアムパートナーとして、同じ契約の複数の申請または入札に参加することはできません。共同事業体は、恒久的な、法的に確立されたグループ又は特定の入札手続のために非公式に構成されたグループとすることができます。

コンソーシアムのすべての構成員(すなわち、リーダーと他のすべてのメンバー)は、ITER 機構に対して連帯して責任を負います。

コンソーシアムとして許可されるために、その点で含まれる法人はコンソーシアムの各メンバーをまとめる権限をもつリーダーをもたなければなりません。このリーダーはコンソーシアムの各目メンバーのために責任を負わなければなりません。

指名されたコンソーシアムのリーダーは、入札段階で、コンソーシアムのメンバーの構成を説明する予定です。その後、候補者の構成は、いかなる変更も ITER 機構に通知することなく変更してはなり

ません。かかる認可の証拠は、すべてのコンソーシアムメンバーの法的に授権された署名者が署名した委任状の形式で、しかるべき時期に IO に提出しなければなりません。

どのコンソーシアムメンバーも IPROC に登録する必要があります。

既に技術仕様書 ref 番号 ITER_D_9GUSMN に記載の絶対バルブに関するフィージビリティを実施している全ての法人は本オープン入札プロセスに参加する資格はございません。

【※ 詳しくは添付の英語版技術仕様書「**IT Hardware and Related Services**」をご参照ください。】
ITER 公式ウェブ <http://www.iter.org/org/team/adm/proc/overview> からもアクセスが可能です。

「核融合エネルギー研究開発部門」の HP : <http://www.fusion.qst.go.jp/ITER/index.html>
では ITER 機構からの各募集 (IO 職員募集、IO 外部委託、IO エキスパート募集) を逐次更新しています。ぜひご確認ください。